

産業廃棄物の不法投棄等の状況（平成 21 年度）について

環境省



環境省は、平成 22 年 12 月 27 日、平成 21 年度の産業廃棄物の不法投棄や不適正処理事案等について調査結果を公表しました。結果の概要は以下のとおりです。

- (1) 平成 21 年度に新たに判明したと都道府県等から報告のあった不法投棄事案の件数は、279 件（前年度 308 件、前年対比-29 件）、不法投棄量は 5.7 万トン（同 20.3 万トン、同-14.6 万トン）でした。
- (2) 平成 21 年度に新たに判明したと都道府県等から報告のあった不適正処理事案の件数は、187 件（前年度 308 件、前年対比-121 件）、不適正処理量は 37.9 万トン（同 122.8 万トン、同-84.9 万トン）でした。
- (3) 平成 21 年度末における不法投棄等の残存件数として都道府県等から報告のあったものは、2,591 件（前年度 2,675 件、前年対比-84 件）、残存量の合計は 1,730.5 万トン（同 1,726.0 万トン、同+4.5 万トン）でした。

環境省では、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の改正による規制の強化をはじめ、不法投棄等の未然防止・拡大防止のための施策等を実施・検討していく予定です。

当社では、産業廃棄物の分析を行っております。お気軽にお問い合わせ下さい。

資料 2010 年 12 月 27 日付 環境省ホームページ

土壤環境箇所 明石康伸